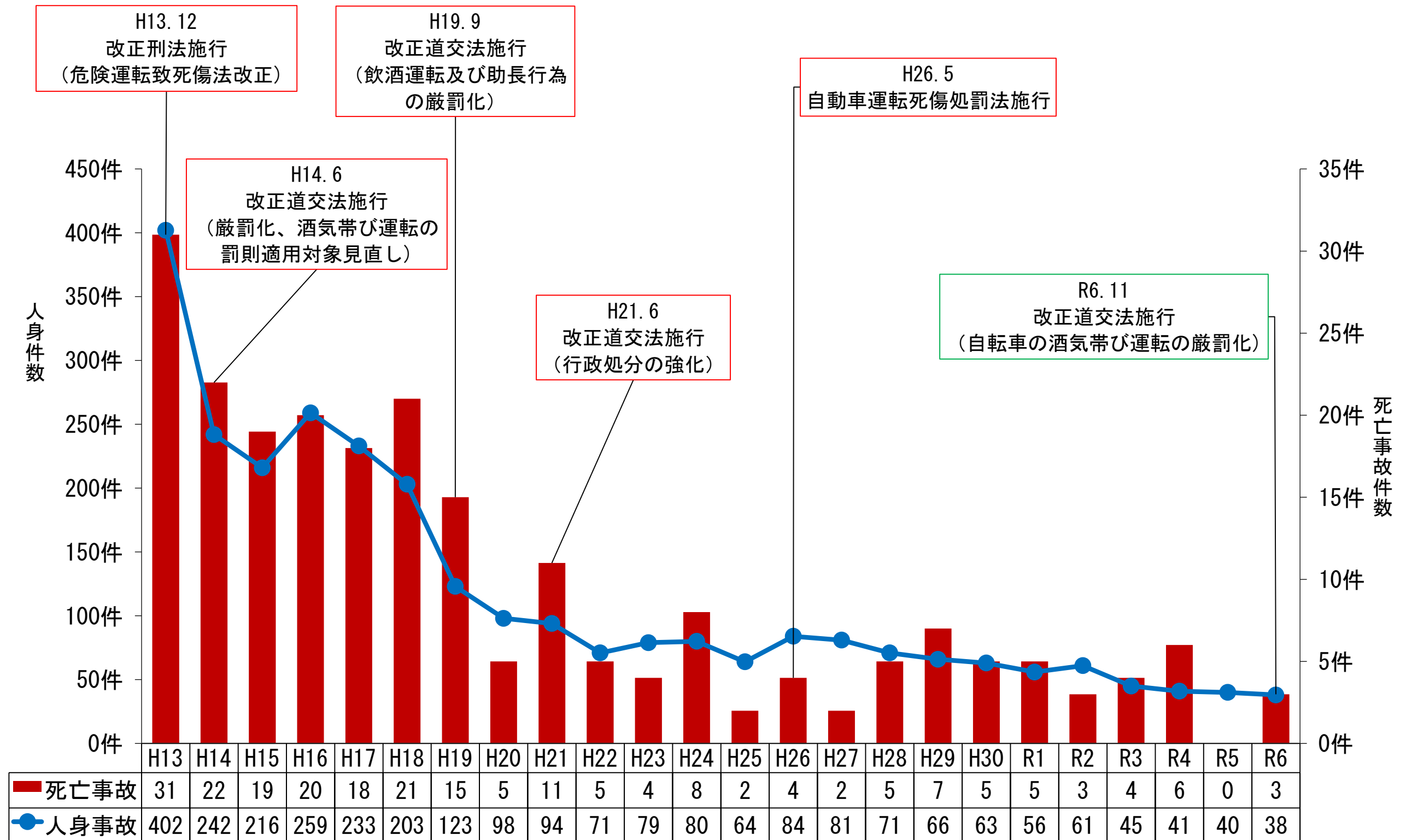


飲酒関係事故推移

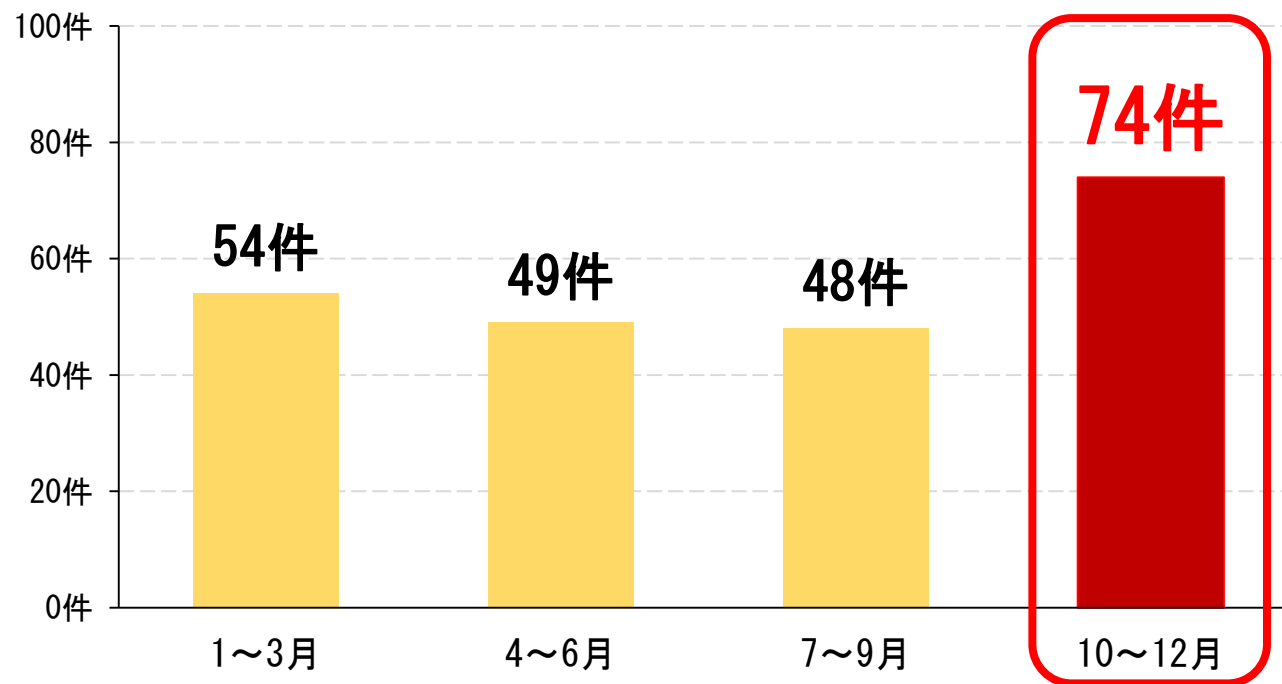


注：原付以上の第一当事者が起こした人身事故（死亡事故は人身件数の内数）
飲酒関係事故は基準以下、検知不能を含む

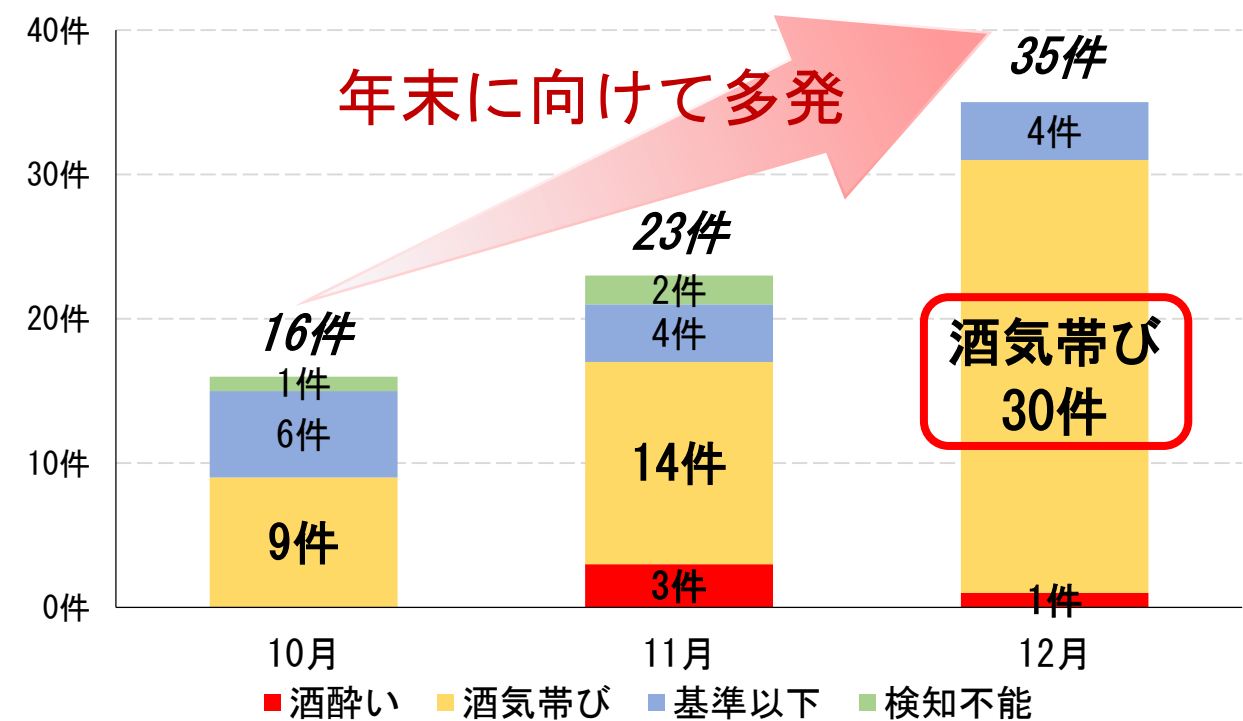
飲酒関係事故 年末に向けて多発

過去5年間（R2～R6）の飲酒関係事故（原付以上の第1当事者が起こした人身事故）

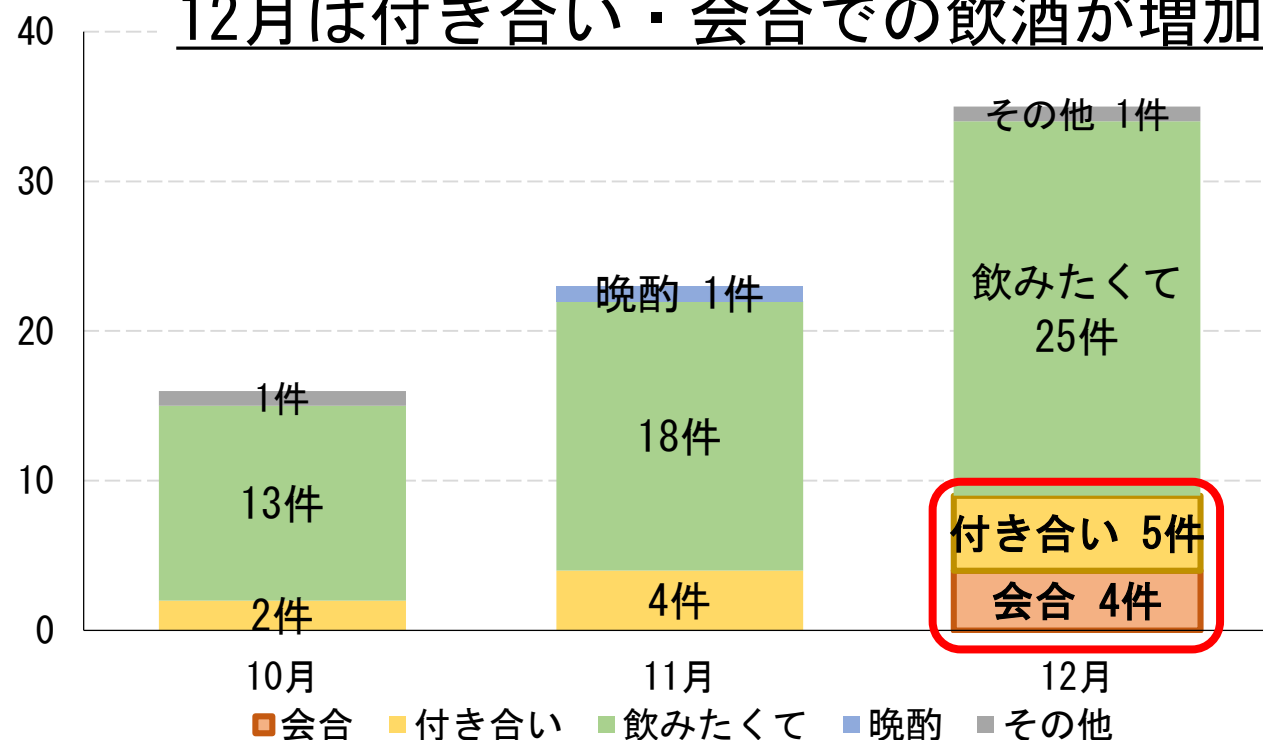
《 四半期毎の飲酒関係事故発生状況 》 10～12月が年間で最多



《 10～12月の飲酒関係事故 》 12月は酒気帯び運転が年間で最多



《 10～12月の飲酒関係事故・飲酒の動機 》 12月は付き合い・会合での飲酒が増加



過去5年間の飲酒関係事故（原付以上の第1当の運転者による人身事故）を四半期毎に見ると、10～12月が最も多く、10月以降は年末に向けて増加する傾向にあります。

さらに、12月は酒気帯び運転での事故が年間で最も多く、また、運転者の飲酒の動機では「付き合い・会合」が多くなっています。

飲酒運転に対する運転者の甘い認識と、飲酒に同席した、職場や家庭、友人等において、飲酒を助長するような習慣や行動を排除する強い意志が重要です。

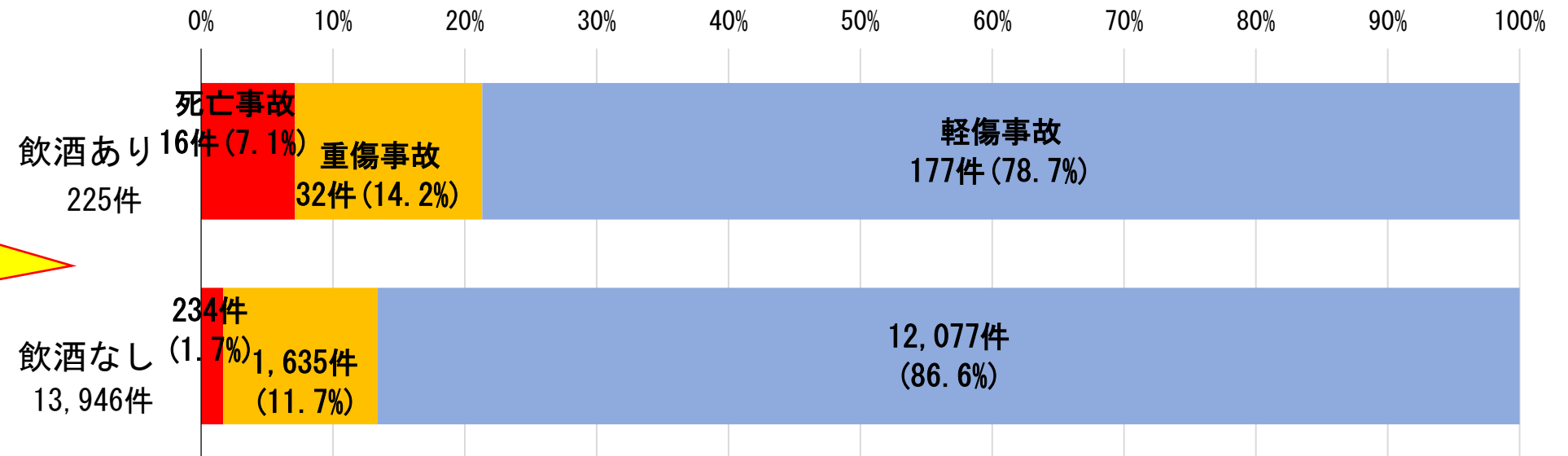


飲酒関係事故 飲酒の有無による比較

過去5年間（R2～R6）の飲酒関係事故（原付以上の第1当事者が起こした人身事故）

《 飲酒有無別の交通事故発生状況 》

飲酒運転で人身事故を起こすと
約4.2倍
死亡事故になる可能性が高い



《 人身事故100件当たりの死亡事故件数 》



7.11件

4.2倍

1.68件

飲酒なし

飲酒あり

234件/13,946件 × 100件

16件/225件 × 100件

飲酒運転は厳罰!!



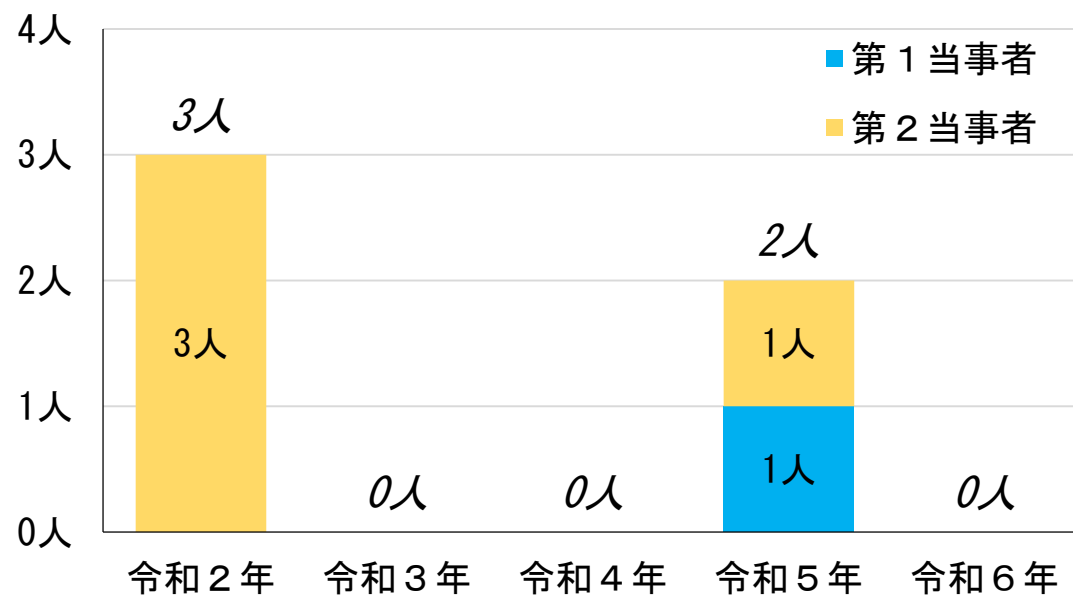
	酒気帯び		酒酔い
罰則	3年以下の懲役 又は 50万円以下の罰金		5年以下の懲役 又は 100万円以下の罰金
違反点	呼気アルコール濃度 0.15mg/ℓ以上 0.25mg/ℓ未満	0.25mg/ℓ 以上	35点
	13点	25点	

自動車の提供者・酒類の提供者・同乗者にも罰則があります。

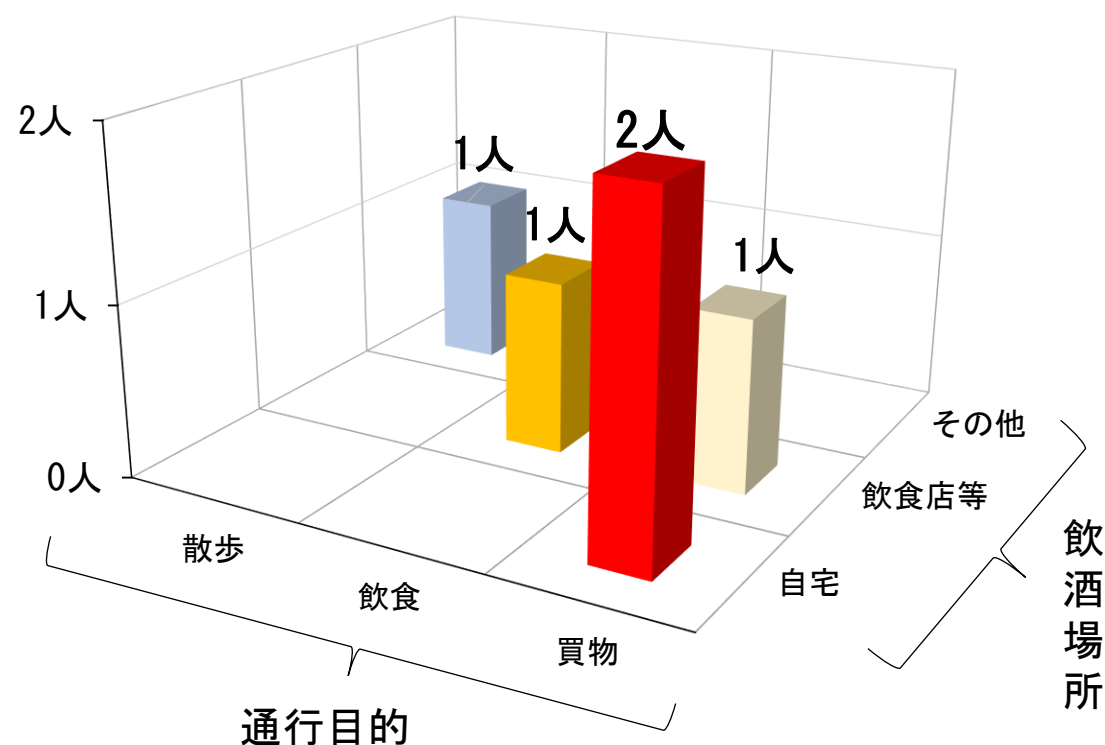
自転車での飲酒運転事故

過去5年間(R2～R6)の自転車(第1・第2当事者)が飲酒で起こした人身事故

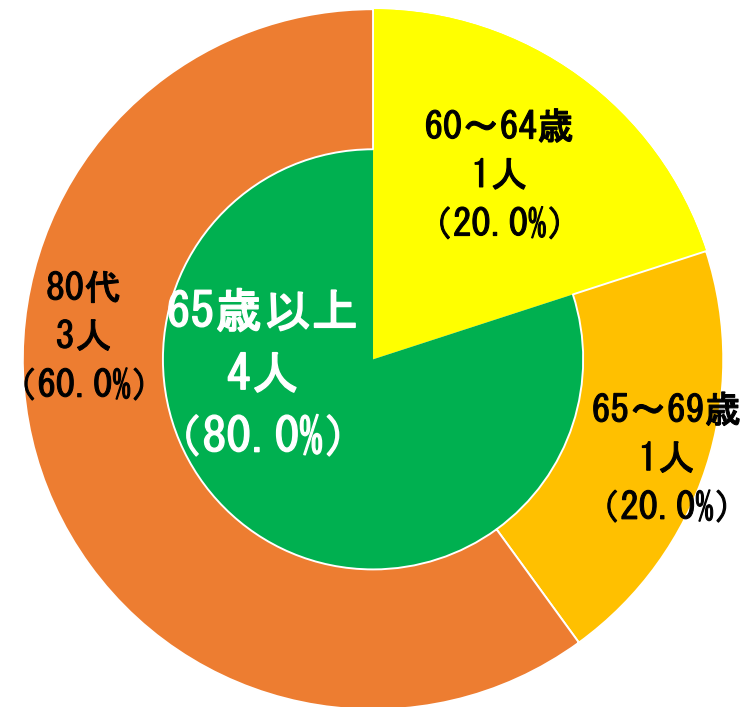
《 飲酒での自転車運転時の事故 》



《 自転車運転者の通行目的と飲酒場所 》



《 自転車の飲酒での運転者の年齢層 》



自転車の飲酒運転は厳罰！

	酒気帯び	酒酔い
罰則	3年以下の懲役 又は 50万円以下の罰金	5年以下の懲役 又は 100万円以下の罰金

自転車の提供者・酒類の提供者・同乗者にも罰則があります。